

令和3年7月19日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

小千谷縮 東京オリンピック・パラリンピック戦略会議

オリンピックカラーをモチーフに五色の小千谷縮半纏を制作

「小千谷縮 東京オリンピック・パラリンピック戦略会議」は「小千谷縮」を世界に広くPRするため平成26年度より活動しています。東京オリンピック・パラリンピック開催にあわせて、オリンピックカラーをモチーフにした小千谷縮の半纏を制作しました。

■小千谷縮 半纏

2020 東京オリンピック・パラリンピック開催にあわせて、「小千谷縮 東京オリンピック・パラリンピック戦略会議」の集大成として、オリジナルの小千谷縮半纏を制作し、小千谷縮のPRを図ります。

◆半纏仕様：15着

オリンピックカラーをモチーフにしたオリジナルの小千谷縮半纏5色×3セット



青 黄 黒 緑 赤

◆PR内容

- (1) 東京駅前常盤橋に完成した「TOKYO TORCH」小千谷市錦鯉鑑賞池の放流式において、主催者・来賓等がオリジナルの小千谷縮半纏を着用する。
 - ・日時／未定
 - ・会場／「TOKYO TORCH」小千谷市錦鯉鑑賞池（東京都千代田区大手町2-6-4）
- (2) その他、「TOKYO TORCH」常盤橋タワーでのイベント開催時等、さまざまなイベントで着用し、小千谷縮のPRを行う。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課地域産業係 担当／内山・大矢（尚）
TEL：0258-83-3556 FAX：0258-83-2789 E-mail：syoko@city.ojiya.niigata.jp

令和3年7月19日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

おぢやフェス「2022につなげる想い“^{ともしび}灯”」を開催

市内万灯団体を中心としたお囃子やよさこい、ダンスなどが出演するオンライン野外フェスを開催し、来年のおぢやまつりに想いをつなげる“灯”の花火を打ち上げます。

◆日時／8月21日（土）

◆主催／2022につなげる想い“^{ともしび}灯”実行委員会

※市内万灯団体を中心とした市民有志により結成

◆イベント内容／

○おぢやフェス

- ・内 容：オンライン野外ライブ
- ・出演団体：お囃子、よさこい、ダンス他（市内団体）
- ・会 場：白山運動公園野球場（山谷 2234 番地）
- ・時 間：午後4時～午後7時30分
- ・その他：観覧席は設置しません。YouTube「小千谷放送室」でのライブ配信のみ行います。

○“^{ともしび}灯”花火打上

- ・内 容：灯（ともしび）の花火が市民を照らす大きな灯（あかり）となるよう、コロナウィルス早期退散と地域経済の復活の願いを込めて打ち上げる。
- ・打上場所：旭橋下流信濃川右岸（東栄2）
- ・時 間：午後8時打上げ（約10分）
- ・その他：観覧席は設置しません。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市観光交流課観光係 担当／荻野・葛西
TEL:0258-83-3512 FAX:0258-83-0871 E-mail:kanko@city.ojiya.niigata.jp

令和3年7月19日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市内2丁目7番5号

「小千谷市公式LINE」の運用を開始します

小千谷市のイベントや行政サービスなどの市政情報に関する新たな配信手段として、「小千谷市公式LINE」の運用を開始します。

■小千谷市公式LINE 概要

多くの方が利用している「LINE」アプリを活用し、市政情報やイベント告知、防災情報などタイムリーなお知らせを配信します。利用者に直接情報が届くようになるため、効果的な情報配信ができるようになります。

小千谷市LINE 公式アカウント

- ◆アカウント名／小千谷市
- ◆LINE ID／@ojiya_city
- ◆運用開始日／令和3年7月26日
- ◆LINEで行う情報配信／
 - ①行政情報（各種手続きなど）
 - ②イベント、講座情報
 - ③防災、災害情報
 - ④その他必要と考えられる情報

小千谷市公式LINE イメージ



<暮らしの情報メニュー>



<その他の情報メニュー>

◆その他／

- ・利用開始時に配信されるアンケートで、受信したい項目を選択することができ、必要な情報のみ通知を受け取ることができます。
- ・LINEのトーク画面に表示されるメニューボタンをタップするだけで、オンライン申請や市のホームページなどにアクセスすることができます。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市総務課 ICT 推進室 ICT 推進係 担当／佐藤・涌井
TEL : 0258-83-3506 FAX : 0258-83-2789 E-mail : soumu-ict@city.ojiya.niigata.jp

令和3年7月19日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

認知症による徘徊の早期発見・保護に向けた取組を開始しました

7月1日より認知症による徘徊の心配がある人の情報を事前に登録し、行方不明発生時に迅速に対応するための取組を開始しました。

■事業概要

○事前登録事業

- ・徘徊の心配のある人の写真や特徴、緊急連絡先などの情報を事前に市に登録
小千谷警察署、地域包括支援センターと共有し、保護時の身元確認と家族への連絡がとれる体制をつくりました。

○見守りステッカー交付事業

- ・事前登録者のうち、希望者に登録ナンバー入りの反射ステッカーを交付（20枚）
靴や杖など身につけるものに貼ってもらうことで、保護した際、自分の名前が言えない場合でも登録ナンバーを基に本人確認や家族への連絡を行います。

■対象者／認知症による徘徊の心配がある方

■利用方法／認知症見守り事業登録申請書に登録を希望する方の写真（任意）を添付し福祉課に提出

■利用状況／申請1件、問い合わせ3件

■利用無料

<見守りステッカー>

靴や杖、シルバーカーなど身につけるものに貼ります。



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市福祉課高齢福祉係 担当／高野・牛木

TEL：0258-83-3517 FAX：0258-83-4160 E-mail：fukushi@city.ojiya.niigata.jp

令和3年7月19日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

介護職の資格取得を支援します

市内介護サービス事業所の人材確保と介護職員の定着を図るため、介護サービス提供に必要な資格取得費用を支援します。

個人向けの支援

- ◆対象者／・市内の介護サービス事業所に就職を希望する方
 - ・市内の介護サービス事業所に勤務し、介護支援専門員実務研修受講試験を受験または介護支援専門員実務研修を受講する方
- ◆補助対象研修・試験／
 - ①介護職員初任者研修 ②介護職員実務者研修
 - ③介護福祉士試験 ④介護支援専門員実務研修受講試験
 - ⑤介護支援専門員実務研修
- ◆対象経費・補助率／
 - ①受講料（上限10万円）×2/3 ②受講料（上限15万円）×2/3
 - ③④受験料全額 ⑤受講料×2/3

法人向けの支援

- ◆対象者／次の条件を満たす法人
 - ・市内の介護サービス事業所を運営している法人
 - ・市内の介護サービス事業所に勤務する職員を対象に資格取得を支援する法人
 - ・新潟県が実施する「現任者向け資格取得支援事業補助金」の交付を受けている法人
- ◆補助対象研修・試験／
 - ①介護職員初任者研修 ②介護職員実務者研修 ③介護福祉士試験
- ◆対象経費・補助率／
 - ①受講料（上限10万円）×1/3 ②受講料（上限15万円）×1/3
 - ③受験料×1/3
- ◆その他／市内事業所に就職しなかった場合や就職または研修・試験終了から12か月以内に事業所を退職した場合などは補助金を返還していただきます。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市福祉課介護保険係 担当／岩淵・佐藤
TEL：0258-83-3517 FAX：0258-83-4160 E-mail：fukushi-kg@city.ojiya.niigata.jp

令和3年7月19日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

令和3年度 第41回小千谷市展の作品を募集

第41回小千谷市展の作品を募集します。

作品展示は10月30日(土)～11月3日(水・祝)となります。

※募集要項の郵送をご希望の方は、84円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、小千谷市教育委員会生涯学習課(〒947-0031 小千谷市土川1丁目3番3号 市民会館内)まで郵送してください。小千谷市ホームページからもダウンロードできます。

- ◆ 会場 東小千谷体育センター(小千谷市勤労青少年ホーム隣接)
- ◆ 開催期間 10月30日(土)～11月3日(水・祝) 午前9時～午後6時
(最終日11月3日は午後4時まで)
- ◆ 作品搬入 10月20日(水) 午後3時～7時(時間厳守)
東小千谷体育センターまで持参してください。
- ◆ 作品搬出 11月3日(水・祝) 午後4時15分～5時15分に、東小千谷体育センターにて
作品預かり証と引き換えに作品をお返しいたします。
- ◆ 出展料 1部門につき1,000円(各部門3点以内) ※高校生は無料
- ◆ 審査員(敬称略)
 - 【日本画】【水墨画】坪谷^{つぼや}幸作^{こうさく}(加茂市) 創画会准会員、県展運営委員、県展無鑑査
 - 【洋画・版画】猪爪^{いのづめ}彦一^{ひこいち}(新潟市) 行動美術協会会員、県展運営委員、県美術家連盟副理事長、新潟市美術協会会長
 - 【書道】山田^{やまだ}修也^{しゅうや}(新潟市) 毎日書道展審査会員、書道教育月刊競書誌「書佑」主幹、上原美術館写経講師、イタリア・トリノ国立大学書道特別講師
 - 【写真】榎本^{えのもと}千賀子^{ちかこ}(新潟市) 新潟大学創生学部特任助教、写真集「山のさざめき 川のどろき」(金山町教育委員会、2019年)、個展「人為のかたち」(Kanzan gallery、2020年)
 - 【工芸・彫塑】山口^{やまぐち}納富子^{のぶこ}(新潟市) 県展参与、県工芸会会長、日工会評議員、日展会友
- ◆ 募集要項 出品申込書・積文票は、小千谷市民会館、小千谷市総合体育館、小千谷市勤労青少年ホーム、小千谷市民学習センター「楽集館」、片貝総合センター、真人ふれあい交流館、各住民センターにあります。

裏面があります

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会生涯学習課 担当／引間・新保
TEL: 0258-82-9111 FAX: 0258-82-9112 E-mail: syougai-sk@city.ojiya.niigata.jp

◆出品規定

公募展に出品展示された作品は、出品できません。1部門1人3点以内。また、出品申込み後の取消しはできません。※額装はガラスの使用不可、アクリルの使用は可とします。ただし、日本画部門のみアクリルも使用不可。額装・つり紐を必ず取付け、しっかりと固定してください。

部 門	規 定 事 項	備 考
日本画	10号以上50号以内、額装に限る	
水墨画	10号以上50号以内、額装に限る ・高校生作品 半紙サイズの場合、黒紙台紙貼り付けし出品可	
洋画・版画	10号以上50号以内、額装に限る。版画は4号以上50号以内	
書 道	86cm×250cm以内、額装・パネル・軸装 ※釈文票を添付のこと。誤字失格	寸法は外わく
写 真	表装は木製パネルまたは額縁（ヒートン・つり紐を取付） ・単写真 A4サイズ～全紙。木製パネルまたは額縁は、長辺79cm以内 ・組写真 写真の大きさは自由。パネルサイズ73cm×103cm以内 ・高校生単写真作品 A4または四ツ切の場合、黒紙台紙貼り付けし出品可	寸法は外わく
工芸・彫塑	染、織、陶器、七宝、つる、漆、革、木、竹、紙などによる工芸・人形など	

◆表彰

- (1) 優秀作品には、市長賞（賞状・賞金20,000円）、新潟日報美術振興賞（賞状・クリスタル賞牌）、奨励賞（賞状・賞金5,000円）、佳作（賞状）、努力賞（賞状 ※高校生対象）を授与します。
- (2) 各部門につき市長賞2回及び新潟日報美術振興賞または奨励賞を1回以上受賞した者を無鑑査とします。
- (3) 審査結果は個々に通知をしません。表彰式出席者にのみ通知をお送りします。

◆日程

内 容	期 日	時 間	注 意 事 項
作 品 搬 入	10/20（水）	午後3時～7時 （時間厳守）	東小千谷体育センターまで持参してください。 ※出品申込書を必ず添えて搬入してください。 ※おつりのいらないようご注意ください。
審 査	10/23（土）	午後1時～	審査は非公開とします。
作 品 指 導		午後3時30分～ 水墨画のみ 午後4時00分～	審査員から作品の指導を受けたい方は、審査終了後（午後3時30分頃）申し出てください。（指導は午後5時まで。） 審査結果は、個々に通知をしません。
表 彰 式	11/3（水・祝）	午前10時～	会場：小千谷市勤労青少年ホーム 表彰式出席者にのみ通知をお送りします。
作 品 搬 出	11/3（水・祝）	午後4時15分 ～5時15分	作品預かり証と引き換えに作品を返却します。 作品搬出を業者に依頼している場合は、必ず上記時間内で引き取り願います。